令和5年習志野市議会第3回定例会

(会期：令和5年9月1日～9月29日)

一般質問通告表

習志野市議会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者（所属会派）	質 問 予定時間	頁
1	9月11日（月）	取下げ	—	—
2		取下げ	—	—
3		木 村 孝 浩 議員（公明党）	50分	1
4		金 井 宏 志 議員（公明党）	60分	1
5	9月12日（火）	大 宮 こうた 議員（明日の習志野）	80分	2
6		市 角 雄 幸 議員（環境みらい）	70分	3
7		田 中 慶 子 議員（公明党）	60分	3
8		丸 山 秀 雄 議員（公明党）	60分	4
9	9月13日（水）	高 橋 正 明 議員（元気な習志野をつくる会）	60分	4
10		鴨 哲 登 志 議員（民意と歩む会）	80分	5
11		三代川 雄 哉 議員（真政会）	60分	5
12		荒 原 ち え み 議員（日本共産党）	80分	6
13	9月14日（木）	寺 川 貴 隆 議員（環境みらい）	60分	7
14		佐 藤 ま り 議員（市民の会）	70分	7
15		金 子 友 之 議員（真政会）	60分	8
16		関 根 洋 幸 議員（元気な習志野をつくる会）	60分	8
17	9月15日（金）	佐 野 正 人 議員（民意と歩む会）	50分	9
18		木 村 孝 議員（民意と歩む会）	60分	9
19		入 沢 と し ゆ き 議員（日本共産党）	80分	10
20		平 川 博 文 議員（都市政策研究会）	80分	11
21	9月19日（火）	谷 岡 隆 議員（日本共産党）	80分	13

○ 木 村 孝 浩 議 員

- 1 環境問題について
 - (1) 新清掃工場事業等について
 - (2) 環境美化について
- 2 UR袖ヶ浦団地の再生事業について
 - (1) 再生事業の進捗状況と今後の展開について
 - (2) URとの連携協定関連事業等について
- 3 鷺沼特定土地区画整理事業について
 - (1) 事業の進捗状況について
 - (2) 事業に伴う下水道整備について
- 4 福祉問題について
 - (1) 終活支援について

○ 金 井 宏 志 議 員

- 1 文教ゾーンの再整備について
 - (1) 総合教育センター再整備の進捗状況について
- 2 子どもの読書について
 - (1) 子どもの読書活動推進計画の現状について
- 3 学校給食の無償化について
 - (1) 検討の進捗状況について
- 4 市営住宅について
 - (1) 敷地内の草刈りなどの日常管理について
- 5 地域問題について
 - (1) 花咲地域の道路の安全対策について
 - (2) 公園での地域行事における現状について

○ 大 宮 こうた 議員

1 街づくりの基本的な方向性について

(1) 来年度予算の重点について

①子育て・教育を最重視した予算編成

2 水辺と共にある豊かな街について

(1) 谷津干潟周辺の公園について

①谷津干潟公園に接している「秋津近隣公園予定地」

②袖ヶ浦1丁目と谷津2丁目の間に位置する葦切児童公園及び谷津船溜

3 子どもにやさしい街について

(1) 「隠れ教育費」の削減について

①憲法の定める「義務教育の無償」原則の真の実現を目指して、保護者負担を減らす取組の進捗

(2) 子どもの居場所づくりについて

①こども食堂、プレーパーク等、地域における子どもの居場所づくりとしての活動に対する市の取組

4 住民が主役となる街について

(1) 新習志野駅周辺の将来像について

①新習志野駅周辺の現状

②秋津・香澄地域の高齢化、埋立地における諸施設の老朽化を踏まえた総合的な街づくりの在り方

○ 市 角 雄 幸 議 員

1 健康なまち習志野計画について

- (1) 民間資金を活用した成果連動型（ソーシャル・インパクト・ボンド：SIB）手法によるヘルスケア事業について

2 介護保険事業について

- (1) 認知症訪問支援サービスについて
(2) 要介護認定業務のデジタル化について

3 土砂災害警戒区域について

- (1) 指定箇所が増える要因について

4 部活動の地域移行について

- (1) 地域移行の進捗状況について

○ 田 中 慶 子 議 員

1 不登校について

- (1) 不登校の現状と対策について

2 認知症について

- (1) 認知症への本市の取組について

3 障がい福祉施策について

- (1) 第6期習志野市障がい福祉計画・第2期習志野市障がい児福祉計画の進捗状況について

○ 丸 山 秀 雄 議 員

1 子育て支援について

(1) 保育所保育料の軽減について

①現状の本市の状況について

(2) 一時保育の予約システムについて

①現状の本市の予約方法及び他市の状況について

2 本市の動物飼育支援について

(1) 狂犬病予防定期集合注射の実施状況について

(2) 災害時における動物の避難と救護の現状について

(3) 高齢者動物飼育支援について

3 習志野市都市計画道路について

(1) 3・3・3号藤崎茜浜線が鷺沼台2丁目まで開通後の交通状況の見通しについて

(2) 3・3・3号藤崎茜浜線鷺沼台2丁目から県道長沼船橋線及び船橋市境までの事業化について

①現状の計画について

○ 高 橋 正 明 議 員

1 統一地方選挙の結果について

(1) 投票率について

2 町会・自治会等活動の活性化について

(1) コロナ後の活動状況について

3 公共建築物再生計画について

(1) 東習志野地区の再生計画について

4 低周波騒音について

(1) エコキュートの低周波騒音について

○ 鴨 哲 登 志 議員

1 市長の政治姿勢について

(1) 藤崎図書館復活問題に関連して

- ①習志野市のまちづくりの基本を伺う
- ②社会教育、生涯学習・生涯スポーツの分野において、他市に後れているのはなぜか
- ③「将来世代に負担を先送りしない」の意味を問う
- ④他市の多くはバランスの取れた政策が実行され、市民生活は豊かになっている。習志野の後退の原因を問う

○ 三代川 雄 哉 議員

1 小中学校で使用しているタブレット端末について

(1) 今年度の活用状況について

2 乳幼児の健診について

(1) 健診の回数・現状について

3 乳幼児の発熱時の受診について

4 秋津野球場・秋津サッカー場等の再整備基本方針について

(1) これまでの経緯と現状について

○ 荒 原 ち え み 議 員

1 市民の健康増進について

- (1) 新型コロナウイルス感染症の市の対応について
- (2) 熱中症の現状と対策について

2 命にかかわるマイナ保険証について

- (1) 習志野市のマイナ保険証の配布状況とトラブルの現状について

3 加齢性難聴への対応について

- (1) 補聴器購入時の助成を求める
- (2) 習志野市独自で聴力検査の実施を求める

4 高齢者の積極的な社会進出について

- (1) シルバー人材センターは会員に就労情報をタイムリーに知らせること

5 ジェンダー平等社会の実現をめざして

- (1) 学校のトイレの個室に生理用品を設置することを求める
- (2) 事業所の取組について

6 陸上自衛隊習志野駐屯地・演習場について

- (1) 習志野演習場での米軍機を使用した降下訓練の中止を求める
- (2) 自衛隊施設強靱化計画について

7 全国的に広がっている学校給食費の無償化を求める

- (1) 段階的に中学校3年生全員の無償化を求める

8 東習志野地区の公共建築物再生計画について

- (1) 文教ゾーンの再生にかかる変遷について

○ 寺 川 貴 隆 議 員

- 1 鷺沼特定土地区画整理事業について
- 2 鷺沼東跨線橋補修工事について
- 3 住宅確保要配慮者への居住支援について
- 4 放課後児童会について
- 5 習志野市パートナーシップ・ファミリーシップ制度について

○ 佐 藤 ま り 議 員

- 1 ごみ問題について
 - (1) ごみ有料化に向けてのスケジュールと手数料について
- 2 給食費無償化について
 - (1) 早期に市独自で給食費無償化の対象を拡大することについて伺う
- 3 会計年度任用職員について
 - (1) 労働条件について伺う
- 4 市の郷土資料館について
 - (1) 市の歴史を展示、掲示する施設がないことについて伺う

○ 金子友之議員

- 1 前回行った一般質問での要望事項について
 - (1) 習志野市におけるヤングケアラーの数について
 - (2) 通学路の問題点を通報する窓口の周知強化について
- 2 学校図書館の図書購入費について
 - (1) 児童・生徒一人当たりの予算額について
- 3 高齢者支援について
- 4 市役所職員のメンタルヘルスケアについて
 - (1) 現状の取組と成果について
- 5 自治体DXの取組について

○ 関根洋幸議員

- 1 都市政策について
 - (1) JR津田沼駅南口再開発事業の進捗状況について
- 2 ICT政策について
 - (1) 現在の取組状況と今後の展望について
- 3 子育て政策について
 - (1) 「習志野市子ども・子育て支援事業計画」の進捗状況について

○ 佐野正人 議員

- 1 新型コロナワクチン接種に関する健康被害救済制度
 - (1) 健康被害救済給付の申請状況について
- 2 JR津田沼駅北口の自転車等駐車場の整備
 - (1) 北口自転車等駐車場の建て替え工事について
- 3 市民サービスの向上
 - (1) ワンストップサービスの導入状況について

○ 木村 孝 議員

- 1 教育行政
 - (1) 教育格差是正のための学習支援について
 - ① 「地域未来塾」の調査研究について
 - (2) 熱中症対策として、学校体育館にエアコン設置について
 - (3) 通学路の安全確保として、「信号機及び横断歩道の設置」において、前回、6月議会での懸案事項について
- 2 地域課題
 - (1) 谷津奏の杜公園の噴水について
- 3 消防行政
 - (1) 中央消防署秋津出張所の建て替えについて
- 4 文化芸術
 - (1) 習志野文化ホール再建設において、現状の1,500席ではなく、1,350席になぜ減らすのか

○ 入 沢 としゆき 議員

- 1 中央消防署秋津出張所移転建て替え計画について
- 2 第二東京湾岸道路の整備計画について
- 3 鷺沼特定土地区画整理事業について
 - (1) 公民館・コミュニティセンターなどの地域活動の場の整備について
 - (2) 都市型氾濫や浸水被害について
- 4 家庭ごみ処理の有料化について
- 5 災害発生時の市役所と自主防災組織の連携の在り方と地域の防災力の向上について
- 6 地域問題について
 - (1) 新習志野駅前広場の整備について
 - (2) 国道357号線秋津交差点の千葉市側への自転車道路整備について
 - (3) 袖ヶ浦団地内のバス通りの交通安全対策について

○ 平 川 博 文 議 員

1 宮本泰介市長&荒木勇前市長の人事権を考える。吉川清志元資産管理室長、横井宏遠元総務部副参事、本城章次良元企業管理者、富谷輝夫元副市長の市長人事について、職員意識調査から考える。懲役1年執行猶予3年の市役所公務員が普通退職した。懲戒免職処分ではない。なぜなのか

2 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。

さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。

近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前に開けて、投票用紙の差し替えが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長をはじめ、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。全国的傾向がある。投票箱をひそかに開けて、投票用紙をすり替える。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質といえる。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか。

千葉県警や習志野警察署の警察公務員が本気で習志野市役所公務員による期日前投票箱の投票用紙の窃盗を阻止するためには、何が有効なのか。落選している者が当選し、当選している者が落選しているのではないのか

3 前弁護士市長の発言を会議録で見ると、「この土地をどうだ、ああだとすると、すぐ利権があるんじゃないとか、僕らが言うとなすぐにそう言われる。僕の不徳のいたすところでございますけどね」と発言してきた。財源確保を理由に売却したのに、安値で売却している。令和2年7月JR津田沼駅前44階建て、タワーマンションが完成した。財源確保を理由に、市有地を売却してきた。71億と56億の入札価格で、56億で習志野市は、「三菱地所レジデンス・三井不動産レジデンシャル・野村不動産」に売却した。759戸のうち、特別販売の事業協力者住戸についての存否が再三にわたって不明瞭になっている。なぜ、電話ではなく、文書での回答を事業者から求めないのか

4 猛暑の熱中症対策として、市立幼稚園・小中学校にエアコンを緊急設置してきた。事業費は、22億3,994万円に上る。ところが、緊急対応の工事発注に絡んで、元市議会議員と元市議会副議長が関与する工事業者が利権介入したことが表面化している。市役所公務員の関与なくして、議員利権は成立しない。市会議員が関与している福井電機の受注金額を隠すのはなぜなのか

5 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26億の借入金の返済が26

年間になった。指定暴力団関係者から買い取らされた3,000坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になっている。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることが分かった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、9億9,356万8,000円を即金で支払ってきた。26億円の経過利息、返済総額、返済終了時期は、いつか。返済総額は、32億2,625万9,301円に膨張している。なぜ、26年の長期返済期間になったのか

- 6 今から10年前の2011年1月31日、JR津田沼駅南口で弁護士の資格を有する荒木勇前市長の同意により、資産家の79歳の高齢女性とその娘さんが暮らす住宅に、早朝から電動のこぎりの大音響による住宅の解体、強制執行がJR津田沼駅南口土地区画整理組合により強行された。資産家の地権者に対する忘れてはならない悲惨な権限の行使となった。荒木勇前市長は、指定暴力団関係者と土地取引をする一方、資産家の高齢女性を痛めつけてきた。なぜ、土地区画整理組合の解散が10年以上、できないのか。なぜ、長期にわたる裁判経過を報告しないのか

○ 谷 岡 隆 議員

1 関東大震災と朝鮮人等の虐殺から100年を迎えるに当たって

- (1) 福田村事件について野田市長が市議会で弔意を表明した。この例に倣い、習志野市でも陸軍習志野支那人収容所の朝鮮人等の一部が陸軍騎兵連隊や近隣住民（自警団）によって殺害されたことについて、犠牲者への弔意を表明してはどうか
- (2) 朝鮮人虐殺だけでなく、陸軍騎兵連隊による亀戸事件も軍郷習志野の歴史的事実として記録・公表し、次世代の歴史教育に生かすことを求める

2 記録的猛暑と小中学校のエアコン整備について

- (1) 国が定めた防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策は、特別教室へのエアコン整備の目標を「2023年度までに95%」としている。習志野市では大幅に遅れている。児童・生徒の授業や健康への悪影響が心配されるなか、早急な整備を求める
- (2) 給食室へのエアコン整備の現状と今後の計画はどうなっているか

3 第5期習志野市障がい者基本計画について

- (1) インクルーシブな社会へ向け、昨年9月の国連の障害者権利条約総括所見を踏まえた計画にするべきと考えるが、市長の見解を伺う

4 習志野市における自閉症・情緒障がい特別支援学級の現況について

- (1) 自閉症・情緒障がい特別支援学級の設置の目的や背景、在籍児童・生徒の特性や指導内容を伺う。あわせて、習志野市が「一人あたり週9単位時間以上を学級で指導」とする根拠と今後、文部科学省が「週の授業時数の半分以上を目安として学級で授業」としていることへ対応について伺う

5 野村不動産主導でタワーマンション、商業施設、習志野文化ホールを合築する「JR津田沼駅南口市街地再開発事業」について

- (1) 住民の意見を聴くことなく「まちづくりに関する確認書」を野村不動産と締結したのは、住民無視のやり方である。市長の反省を求める

6 任期付職員の退職金の扱いについて

- (1) 米山前危機管理監の退職金事案について、市側の説明の誤りや不十分さを認めるべきではないか